



筑波大学 CEGLOC
日本語・日本事情遠隔教育拠点 主催



第9回 日本語教育とICT活用を考える <理念編>

<理念編>では、各回さまざまな講師をお招きして、講師のICT活用に関する考え方をお話しいたします。また、フロアとの意見交換を通して、理解を深めることを目指します。

尹智鉉

(中央大学 文学部 教授)

学習者のエンゲージメントを
促進するためのICT活用方略



日本語教師のICT活用には様々な理由があると考えられます。みなさんはどんな時にICTを活用していますか。または、どんな理由でICTを活用してみたいと考えていますか。今回のウェビナーでは、「学習者のエンゲージメント促進」に焦点をあて、①行動的エンゲージメント、②感情的エンゲージメント、③認知的エンゲージメント、④主体的エンゲージメントの観点からICT活用方略を検討してみます。

日時：2024年6月14日(金) 14時~16時

開催方法：オンライン (Zoom ウェビナー形式)

参加費：無料

参加申込：<https://forms.gle/qwdxkekZX7XrBb7XA>

参加者には開催2日前までにzoomのリンクをお送りいたします。参加者多数の場合はお申し込みを制限する場合がございます。

お問い合わせ先：[jp-kyoten\(at\)un.tsukuba.ac.jp](mailto:jp-kyoten(at)un.tsukuba.ac.jp)

✕ [jp_kyoten](https://twitter.com/jp_kyoten)



<参加申込>



<拠点HP>



筑波大学CEGLOC日本語・日本事情遠隔教育拠点では、
<理念編>：じっくり考える講演会、<ツール編>：すぐに使えるコンテンツワークショップ
を目的として今後も開催を計画しております。皆様のご参加、お待ちしております。